

第37回 鬼怒テクノ通り希少動植物種モニタリング検討会
【真岡宇都宮バイパス工区】 議事概要

1. 開催日：令和6(2024)年1月12日(金)

2. 場所：オンライン形式

3. 検討内容：

〔第1部〕

- 1) 第36回検討会等意見の確認
- 2) 令和5(2023)年 モニタリング調査結果報告
- 3) 令和6(2024)年度以降の工事計画
- 4) 令和6(2024)年度モニタリング調査計画(案)

4. 議事録要旨：

〔第1部〕

1) 第36回検討会・中間報告会の意見の確認

- ・第36回検討会議事録および中間報告等の意見について確認を行い、検討会の了承を得た。

<検討会からの意見>

- ・特になし

2) 令和5(2023)年 モニタリング調査結果報告

- ・令和5(2023)年モニタリング調査結果について説明を行い、オオタカ調査結果の表現を一部修正することで検討会の了承を得た。

【令和5年4月～7月モニタリング調査実施状況】

調査項目	調査月			
	4月	5月	6月	7月
猛禽類 (オオタカ) (サシバ)	●	●	●	●

<検討会からの意見>

- ・オオタカ調査結果の項で辻褄が合っていない表記があるので修正すること。

3) 令和6年度以降の工事計画

- ・ 令和6年度以降の工事計画について説明を行い、検討会の了承を得た。

<検討会からの意見>

- ・ 特になし

4) 令和6(2024)年 モニタリング調査計画(案)

- ・ 令和6(2024)年 モニタリング調査計画(案)、令和2年度以降の鬼怒テクノ通り環境影響評価事後調査について(変更)の説明を行い、検討会の了承を得た。

<説明概要>

○令和6(2024)年 モニタリング調査計画(案)

調査は、工事場所に近い地区はオオタカ、サシバの繁殖確認調査を行い、それ以外は簡易調査(土地利用状況調査)を実施する。

○令和2年度以降の鬼怒テクノ通り環境影響評価事後調査について(変更)

道路建設工事の2年間延伸に伴い、事後調査も現行の調査を2年延長して実施する。

<検討会からの意見>

○令和6(2024)年 モニタリング調査計画(案)

- ・ 工事場所から営巣地は距離が離れており、影響はほとんどないと思われるが、繁殖状況を把握できていないので、来年度も引き続き注意して確認してもらいたい。

○令和2年度以降の鬼怒テクノ通り環境影響評価事後調査について(変更)

- ・ 特になし

～決定事項～

〔第1部〕

1) 第36回検討会等意見の確認

- ・検討会、中間報告会の意見は、検討会として了承された。

2) 令和5(2023)年 モニタリング調査結果報告

- ・オオタカ調査結果の表記を一部修正することで、検討会として了承された。

3) 令和6年度以降の工事計画

- ・工事計画は、検討会として了承された。

4) 令和6(2024)年 モニタリング調査計画(案)

- ・モニタリング調査計画(案)、鬼怒テクノ通り環境影響評価事後調査について(変更)は、検討会として了承された。



オオタカ巣とオオタカ成鳥
令和5(2023)年4月10日撮影



サシバ巣とサシバ成鳥
令和5(2023)年6月5日撮影



調査風景
令和5(2023)年4月21日撮影



簡易(土地利用状況)調査風景
令和5(2023)年6月28日撮影